

平成20年4月8日

(社) 京都府情報産業協会

作成：三上

平成20年度・第1回技術委員会議事録

開催日時 平成20年4月8日(火) 午後5時から午後6時

場所 京都コンピュータ学院新館4階会議室

議題
1. 技術委員新メンバー紹介
2. 新年度事業計画と予算
3. 情報技術マップについて
4. 技術セミナー開催について
5. 情報化セミナーについて
6. その他

出席者

委員長	中信コンピューターアンドコミュニケーション(株)	三上 雅弘
副委員長	ムラテック情報システム(株)	大濱 剛
副委員長	アステック(株)	藤野 一朗
委員	(株)ユニシス	浦 正久
委員	京都情報大学院大学	英保 茂
委員	(株)京信システムサービス	荻野 吉彦
(欠席) 委員	エスピーメディアテック(株)	奥田 光司
(欠席) 委員	(株)エクザム	木下 豊
委員	京都電子計算(株)	駒井 一正
委員	(株)クリエイトジャパン	篠原美佐子
(欠席) 委員	ウエダコンピュータシステム(株)	武部 裕彦
(欠席) 委員	(株)日立製作所京都支店	米盛 弘明
(欠席) 委員	エイジシステム(株)	渡辺 透
事務局	京都情報大学院大学・京都コンピュータ学院	和田 壽郎

議 事

1. 技術委員新メンバー紹介

- (1) (株)京信システムサービス、荻野吉彦氏が井出口委員に代わって今回よりご参加。
- (2) (株)ユニシス、浦正久氏が蔵立委員に代わって今回よりご参加。
- (3) 島津エス・ディー(株)、山本孝氏は事業推進委員長にご就任のため、技術委員をご辞退されました。

2. 新年度事業計画と予算

(1) 新年度の主たる事業計画

- ① 技術セミナー 平成20年7月18日(金)開催予定
- ② 情報化セミナー 平成20年10月17日(金)開催予定
- ③ SE/システム高度化研究会
キックオフセミナー 平成20年9月9日(火)
各研究会 平成20年9月16日～12月18日
(3研究会、毎月1回4カ月、延べ12回)
成果発表会 平成21年2月12日(木)
- ④ 平成20年度版情報技術マップの作成(通年)
- ⑤ 技術委員会の開催 原則第2火曜日10回の開催を予定
4/8、5/13、6/10、7/8、9/9、10/7(第1火曜)、11/11、12/9、1/6(第1火曜)、3/10

(2) 20年度技術委員会予算

事業内容	20年度予算	19年度予算	19年度実績
情報化相談事業（情報化ホットライン）	20,000	20,000	0
技術セミナー	200,000	200,000	187,395
情報化セミナー	200,000	200,000	152,630
SE/システム高度化研究会	350,000	350,000	346,118
情報技術マップの作成	60,000	60,000	60,000
委員会開催費	52,500	50,000	42,000
合計	882,500	880,000	788,143

3. 情報技術マップについて

(1) 19年度版情報技術マップの配布

- ・委員会参加者に完成版を配布。
- ・会員には4月上旬、「インターキョウト」とともに送付されます。

(2) 18年度版、19年度版をWeb公開する案

- ・18年度版、19年度版をWeb公開できるか広報委員会に打診している(委員長)。
- ・JISAのノウハウを援用しているので了解を得ておく必要があるのではないかと。
- ・情報技術マップの見方などについて説明会を開催してはどうか。

(3) 20年度版情報技術マップ作成について

① 調査項目の見直し

- ・19年度版調査で寄せられた新たに盛り込むべき技術要素をもとに調査項目の見直しを行う必要がある。委員長が資料をとりまとめ、各委員にメール配信するので、検討いただき、次回委員会までに回答をお願いしたい。

② 新たな分析観点の導入

- ・19年度版では初回調査との比較などを加えたが、今年度調査により3年間の時系列データが揃うこととなる。JISAの新しい調査では、各技術の「ライフサイクルマップ」の概念が導入されており、20年度版報告書では、蓄積されたデータをもとに京情協版のライフサイクルマップの作成を試みたい。

③ 調査実施細目

- ・調査書や依頼状の案を次回委員会に提示するので審議をお願いします。
- ・調査書の回収に格段のご協力をお願いします。

4. 技術セミナー開催について

(1) 開催時期の変更

- ・例年2月開催としてきたが、繁忙期であること、1月の新春セミナーに引き続いての開催となり、集客面でも困難を伴うこと、技術委員会主催の行事が重なることから、事業計画策定にあたり7月頃の開催としてはどうかとの意見が事業推進委員会が出された。

(2) セミナー案の審議

- ・上記開催時期の変更提案をうけて、7月開催のめどが立つか折衝を行った結果、賛助会員の日本ユニシス(株)殿から協力の申し入れがあった旨、委員長より報告。内容説明のうえ出席委員の審議をいただく。

(セミナー案)

開催日 平成20年7月18日(金)

内容 新しい入力方式とその活用事例(「アノト方式デジタルペン」を中心にして)

講師 日本ユニシス株式会社 ビジネスディベロップメントセンター

ビジネス開発二室 室長 新堀 聡 氏

- ・セミナーの構成、タイトル等は今後の打ち合わせによりアレンジ可。
- ・審議の結果出席委員の賛同を得た。

5. 情報化セミナーについて

- (1) 情報化セミナーの講演依頼のため2月18日(月)総務省訪問の結果を委員長より報告。
- (2) 20年10月情報化セミナーのテーマとした「メッシュ型無線LAN」の講演実施に関し、説明と依頼のため総務省訪問。
総務省総合通信基盤局 電波部基幹通信課
課長補佐 吉田 務 氏
と面談し、ご了承をいただく。
- (3) 講演テーマについては「メッシュ型無線LAN」にとどまらず、総務省の新しい取り組みについても話したいとの要望があり、テーマの設定についてはお任せすることとしました。

6. その他

- (1) 次回委員会は5月13日(火)17時より京都コンピュータ学院新館4階会議室で開催する。
- (2) 5月委員会の検討テーマ
 - ① 20年度版情報技術マップ調査依頼について
 - ② SE/システム高度化研究会の開催について
 - ・ SE/システム高度化研究会については
 - イ. キックオフセミナーのテーマと講師選定
 - ロ. JISAの補助金を受けた事業であることからその趣旨に沿う運営の配慮が必要。(事務局長)
 - 参加者数の問題
 - 会員外の参加を含むオープンな開催であること
 - 教育的な見地からの運営がなされること
 - ハ. 研究テーマや運営方法の見直しが必要(マンネリ化の懸念) (各委員)
 - 3研究会の設置、各研究会のテーマ設定の問題
 - 世話役の限界、外部指導者の導入の検討
 - などの意見が今回の委員会で、出されております。
 - ・ 20年度の「SE/システム高度化研究会」をどう運営するか、5月委員会でご審議いただくようお願いします。

以 上